

のだネット通信



中核地域生活支援センター のだネット (千葉県委託事業・野田健康福祉圏域)

TEL 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367

〒270-0235 野田市尾崎840-32 / E-mail noda-net.kusunoki@nifty.com

<http://homepage2.nifty.com/noda-net/> (ホームページ開設しました！)

社会福祉法人いちいの会 新年会(1月21日)講演会報告

「障害者福祉新時代を迎えて、これからの福祉をどう生きる」(障害者とその家族に学ぶ)をテーマに**高梨 憲司氏**(視覚障害者総合支援センターちば所長)より、ご自身の体験を交えご講演いただいたものを、一部抜粋して掲載します。

利用者・家族に学ぶ 「人の生きる価値とは！」

この世に価値のない人などいない。人の価値に気づかない人が多すぎるのだ。人の価値とは、懸命にいきようとするそのこと、即ち、尊厳的価値こそが真の人の価値である。最も障害の重い人達の中にこそ、最も美しく、素晴らしい命の輝きが凝縮されているのではないだろうか。私達は心豊かな人生を築く為に、そこから学ぶ感性を磨かねばならない。子ども達に対して、そうした感性を育てる事が福祉教育の目指すところでもある。

講演の最後に詩を紹介していただきました。

阿部よし子さんはその著書

「合言葉はノープロブレム」(岩波書店)の中で、詩を引用して次のように結んでいる。

「障害者は明日への懸け橋」

出会い、ふれあい

彼等が核となれば

懸け橋となれば

人はきつと優しくなる。

地球はもつと住みやすくなる。



普通に生きることが当たり前になった時、初めて「福祉とは自分達一人ひとりのもの、ハンディのある人達だけのものではなくて、誰も生活が豊かになることなんだ」ということがわかってくるのではないのでしょうか。そして、世の中が変わってくるのではないのでしょうか。と…

【地域医療・在宅医療の充実支援事業「地域フォーラム」のお知らせ★】

医療関係者、介護事業所、保護者等にご提言いただき、野田市の資源の体制整備の具体的な目標を明らかにし、建設予定の重心施設に求められる機能についても意見を交換します。

訪問入浴のデモンストレーションもあります。実際の支援を肌で感じてください！

<日 程> 平成 19 年 3 月 11 日（日）13：00～15：40

<テーマ> 「医療的ケアが必要な重症心身障害児（者）の
在宅生活の明日に向けて」

第 1 部 訪問入浴デモンストレーション（野田市総合福祉会館）

第 2 部 パネルディスカッション（野田市総合福祉会館 3 階 サポートセンター）

まとめ 石井 光子氏 千葉県千葉リハビリテーションセンター陽育園・園長

※お申し込み・お問い合わせは、のだネットまで。皆様のご参加お待ちしております～！！



第 1 回学習会 報告

「重症心身障害児（者）への介護について

～訪問看護の取り組みを通して～

1 月 20 日（土）13：30 より野田養護学校に 73 名が集まりました。

千葉リハビリテーションセンターの石井先生より骨折についての講義を頂いた後、さわやか訪問看護ステーションの方々を実技講師に、2 人 1 組となって呼吸筋のストレッチと体幹のストレッチを相互に実施しました。

会場から「ひとつひとつ気を付けなければならない点を見直していく機会になった」と感想が聞かれました。



第 2 回学習会 報告

「重症心身障害児（者）が起こし

やすい合併症について」

2 月 2 日（金）18：00 より総合福祉会館にて開催。53 名の参加がありました。

千葉リハビリテーションセンターの石井先生より、呼吸障害、消化管機能障害等の二次障害について講演を頂きました。

会場からは「いくつか『サインを』教えてもらったので見逃さずにケアして行きたい」、「胃食道逆流症の話で、腹臥位が良いという話は参考になった」等の感想が聞かれました。

“認知症を学び地域で支えよう” タウンミーティング in 野田

～認知症について学びながら、地域で支えあう方法を一緒に話し合いませんか～

日 時：3 月 2 日（金）14：00～16：00（参加費無料）

会 場：野田市役所 8 階大会議室（50 名）

<主催> 実行委員団体（野田市消費生活支援センター・認知症の人と家族の会千葉県支部
エルコープ・ケアアクシス・NPO 支援センターちば・のだネット）

<共催> 千葉県 <後援> 野田市・野田市社会福祉協議会

※お申し込みは、NPO 支援センターちばまで（☎04-7168-8600）

★ 講演会のお知らせ



フジテレビにて昨年10月に放映された「僕の歩く道」を
医事監修された西脇先生が野田へやってきます！！
先生の講演で自閉症についての理解を深めましょう！

第1回 「自閉症概説」 平成19年3月6日(火) 10時～12時
第2回 「診断・評価・指導法」 平成19年3月12日(月) 10時～12時

講師：西脇 俊二氏（国立秩父学園・診療科 精神科医師）

会場：千葉県教育庁東葛飾教育事務所 東葛飾研修所・大研修室（220名）

※お申し込み・お問い合わせは、電話・FAXでのだネットまで。

3/10(土)コミュニケーション支援講演

ご存知ですか？ 言葉が出ない 聞こえない 伝わらない世界を・・・。

日時：平成19年3月10日(土) 13:30～

会場：我孫子市民会館大会議室

内容：①当事者発表 ・失語症友の会 田中 力氏 ・中途失聴難聴者協会 田仲 幸子氏
②コミュニケーションの実際 要約筆記通訳・ノートテーク・会話パートナーなどの
コミュニケーション支援場面を見てみよう。

＜お問い合わせ＞我孫子市役所生活支援課

TEL 04-7189-7235 / FAX 04-7183-1158

入場無料

手話通訳・要約筆記付

申し込み不要



第1回 アイフェスタ in ちば～来て、見て、聴いて、触って、試して、相談して～

日時：平成19年3月25日(日) 10:00～16:00（参加費無料）

場所：千葉市ハーモニープラザ 1～3階

＜内容＞●視覚&聴覚障害者のための福祉機器展、●盲導犬と歩いてみよう、●相談、
●小物即売コーナー などなど…

＜お問い合わせ（主催）＞日本網膜色素変性症千葉県支部（JRPSちば）

TEL/FAX 043-270-7300 E-mail koji-ohata@h3.dion.ne.jp

URL:<http://www.jrps.org/chiba/local/>

当日、13:00～「第3回 ロービジョンケア千葉県講演会」も開催されます。

講演会のお問い合わせは、千葉県こども病院眼科（TEL043-292-2111/FAX043-292-3815）

平成 18 年度 のだネット 運営委員会報告

運営委員会とは…「中核地域生活支援センターはそれぞれの管内の当事者を含めた住民や、各種団体から選出された委員で構成する運営委員会を設置し、当事者等の意見を反映した運営を努めるものとする」と千葉県の中核地域生活支援センター事業実施要綱にあります。

平成 19 年 1 月 22 日（月）野田健康福祉センターにて中核地域生活支援センターのだネットの運営委員会を行いました。

当日は、学校関係者、福祉関係者、障害者団体等各方面の方々より下記のような貴重なご意見を伺うことができました。

- ・ 地域包括センターや社会福祉協議会のボランティアセンター等と連携を深めること必要。
- ・ 野田市で行われているサービスを活用して欲しい。
- ・ 障害者の防災について考えて欲しい。

今後も、より一層努力してまいります。

のだネットのホームページはご覧になっていただけましたか？

最新の情報を随時載せております。<http://homepage2.nifty.com/noda-net/>

是非ご覧いただき、ご意見等お寄せいただければと思います。

よろしくお願いいたします。



子育てガイド作成中！！

現在、のだネットでは千葉県児童家庭課から「子育て相談・情報提供事業」を受託し、ガイドマップ作成に取り組んでいます。

関係機関の皆様には調査票にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

今年度中の完成に向けて努力いたしております。

出来上がりましたら紙面にてお知らせいたします。(のだネットのホームページにアップ予定！)

編集後記

一月は行く・二月は逃げる・三月は去るといふ言葉通り、慌しく日々が過ぎていくように思います。流さず、丁寧に丁寧な支援を心がけたいと思います。

千葉県では「認知症サポーター」を養成しています。認知症サポーターに何か特別なことをやってもらうものではありません。自分に出る範囲で認知症の人や家族を温かく見守る理解・応援者になっていただけ、期待しています。養成講座の開催については、他機関と連携し、検討しています。

平成十九年度も中核センター事業を受託しました。引き続きよろしくお願いいたします。



のだネット職員

西野 佐々木 五十嵐 金城 山本